

創業計画書【記入例】

お名前 ○ ○ ○ ○

- この書類は、ご面談にかかる時間を短縮するために活用させていただきます。お手数ですが、ご協力のほどよろしくお願いいたします。
- なお、本書類はお返しできませんので、あらかじめご了承ください。
- お手数ですが、可能な範囲でご記入いただき、借入申込書に添えてご提出ください。
- この書類に代えて、お客さまご自身が作成された計画書をご提出いただいても結構です。

創業のきっかけ、経歴、技術、事業の特徴などのポイントを記入してください。

[平成 ○年 ○月 ○日作成]

1 創業の動機

業種	婦人服、子供服の小売業	創業(予定)時期	平成 ○年 ○月
創業されるのは、どのような目的、動機からですか。	<ul style="list-style-type: none"> 自分の経験を生かしたい。 かねてから自分の店をもつことが夢だった。 〇〇駅の近くに良い店舗が見つかったため。 		

2 事業の経験等

過去にご自分で事業を営んでいたことはありますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を営んでいたことはない。 <input type="checkbox"/> 事業を営んでいたことがあり、現在もその事業を続けている。 <input type="checkbox"/> 事業を営んでいたことがあるが、既にその事業をやめている。[→ やめた時期: 年 月]			
この事業の経験はありますか。(お勤め先、勤務年数など創業に至るまでのご経歴)	年月	略歴・沿革		
	平成○年○月	〇〇服飾専門学校卒		
	平成○年○月～	(株)〇〇衣料(婦人服部) 5年勤務		
	平成○年○月～	(株)フティック〇〇(婦人服小売) 7年勤務(現在の月給25万円)		
	平成○年○月	退職予定(退職金30万円)		
取得されている資格	有 () ・ 特になし			
創業される方(法人の場合、代表者の方)の現在のお借入の状況(事業資金を除きます。)	お借入先名	お使いみち	お借入残高	年間返済額
	〇〇銀行△△支店	住宅・国・教育・カード・その他	76万円	24万円
		住宅・車・教育・カード・その他	万円	万円
		住宅・車・教育・カード・その他	万円	万円

3 取扱商品・サービス

お取扱いの商品・サービスを具体的に教えてください。	①婦人服(約50点揃える。価格3,000円～20,000円)	(売上シェア 60%)
	②子供服(約30点揃える。価格2,000円～15,000円)	(売上シェア 30%)
	③その他(付近の同業店で扱っていない輸入小物価格500円～)	(売上シェア 10%)
セールスポイントは何ですか。	<ul style="list-style-type: none"> 婦人向けにはトータルコーディネートができるよう、商品ごとの組み合わせを重視した品揃えにする。 アクセサリーなどの小物も豊富に揃える。 子供向けには、親とお揃いの服を揃えるなど、親子でコーディネートを楽しめるような商品を提供する。 	

4 取引先・取引条件等

	取引先名(所在地等)	シェア	掛取引の割合	回収・支払の条件	取引先名(所在地等)	シェア	掛取引の割合	回収・支払の条件
販売先	一般個人(〇〇駅利用者)	%	即金	日戻 日回収				
仕入先	(株)〇〇衣料(〇〇区〇〇) (元勤務先)	50%	100%	末日 翌末日支払				
	(株)××商店(〇〇区〇〇) (現勤務先の仕入先)	50%	100%	末日 翌末日支払				
外注先		%	%	日戻 日支払				
		%	%	日戻 日支払				
		%	%	日戻 日支払				
従業員等	常勤従業員の人数(法人の方のみ)	人		人件費の支払	末日 翌15日支払 (ボーナスの支給月 月 月)			
	従業員数(うち家族)	0人(0人)						
	パート・アルバイト	1人						

販売先・仕入先との結びつきがあれば記入しましょう。契約書・注文書などがあれば添付してください。
販売・仕入条件について確認しておく必要があります。立地選定理由についても触れましょう。

借入金の返済元金はここから支払われることになります。
個人営業の場合、事業主分の人件費はここに含まれます。

5 必要な資金と調達の方法

必要な資金	金額	調達の方法	金額
店舗、工場、機械、備品、車両など(内訳)	620万円	自己資金	250万円
・内装工事費(〇〇社見積のとおり)	400	親、兄弟、知人、友人等からの借入(内訳・返済方法)	万円
・備品類(〇〇社見積のとおり)	50	日本政策金融公庫 国民生活事業からの借入 元金7万円×86回(年〇.〇%)	600万円
・商品棚(〇〇社見積のとおり)	80	他の金融機関等からの借入(内訳・返済方法)	万円
・保証金	90		
見積書などを添付してください。		金額は一致します。	
商品仕入、経費支払資金など(内訳)	230万円		
・商品仕入	200		
・広告費等諸経費支払	30		
合計	850万円	合計	850万円

6 事業の見通し(月平均)

	創業当初	軌道に乗った後(〇年〇月頃)	売上高、売上原価(仕入高)、経費
売上高①	195万円	234万円	<創業当初> ①売上高 平均単価7,500円 購入客1日10人 月26日営業 $7,500円 \times 10人 \times 26日 = 195万円$ ②原価率 60%(勤務時の経験から) ③人件費 アルバイト1人(時給800円 1日5時間) $時給800円 \times 5時間 / 日 \times 26日 = 11万円$ 家賃 15万円 支払利息 $600万円 \times 年〇.〇\% \div 12ヵ月 = 2万円$ その他 リース料、光熱費、通信費等 11万円
売上原価②(仕入高)	117万円	141万円	
人件費(注)	11万円	16万円	
家賃	15万円	15万円	
支払利息	2万円	2万円	
その他	11万円	16万円	
合計③	39万円	49万円	
利益①-②-③	39万円	44万円	<軌道に乗った後> ①創業時の1.2倍(勤務時の経験から) ②当初の原価率を採用 ③人件費 アルバイト1人増 5万円増 その他諸経費 5万円増 (注)個人営業の場合、事業主の分は含めません。

人件費は、従業員数もわかるようにしてください。

支払利息(月間)は、「借入金×年利率÷12ヵ月」で算出します。

ほかに参考となる資料がございましたら、計画書に添えてご提出ください。

(日本政策金融公庫 国民生活事業)